



## 横浜地本青年部 第18回定期委員会開催！！②

### 参加者からの発言(要旨)

- コピー用紙のストックについて、箱数で言うと今までの半分の箱数になった。年末調整で大量の紙を使うが箱数が足りない。
- 休業指示について、会社は60/100以上で保証するという言い方だがそれだけだとわからない。具体的に数字化したものを分青の情報で出した。情報を見た組合員からはわかりやすいという声も出ている。
- 日勤職における休業指示が本当に全社員公平にできるのか。職場では要求していないものが増え、逆に必要なものは削減できないかと言ってくる。何なんだと思う。
- 固形石鹸が洗面台から無くなった。ここにもメスが入るのかと感じた。
- 休業指示はいつ自分に来てもおかしくない。みんなで危機感を持たないといけない。
- 分会として羽越線脱線事故現場現地踏査を開催した。自分の発意や自由さが青年部の存在意義。固くない発想も必要。若い人同士で声を出す重要さ、青年部がなければいけない。
- 沖縄平和研修や本部青年部の系統別意見交換会に参加した。自分にとって青年部の存在意義は他の職場や若手組合員と交流が持てることだ。自分の職場だけでは見えてこない現実がある。
- 青年部自体の平均年齢が上がっている。もう少し上の世代の人を入れてもいいし、年齢にとられない考え方も必要ではないか。結集する場は大切だと思う。



### 2020年度横浜地本青年部常任委員会体制

青年部長	森田 隼士	31歳	鎌倉車両センター
副部長	宮本 晃幸	30歳	鎌倉車両センター
事務長	江村 亜登夢	29歳	熱海運輸区
常任委員	折戸 友世	30歳	相模原運輸区
常任委員	釜田 英知	30歳	国府津車両センター

退任された岡本さん  
の疲れ様でした！！



一人の仲間も置き去りにせず、すべての仲間と共に新生JR東労組運動を推し進めよう！！